

起業環境整備支援コース

研修会場： 科学技術振興機構 東京本部別館 2F会議室A（東京都千代田区五番町7 K's五番町）HP： <https://www.jst.go.jp/koutsu.html>
定員： 20名
開催期間： 令和7年11月26日（水）・27日（木）
（講師名：敬称略）

課程・講師名	日程	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00		
			9:15	9:40	10:00	11:00	11:10	12:10	13:10	14:10	15:50	16:00	17:00
A課程 大学発ベンチャーの創出プロセス													
【開講挨拶】 小長谷 幸 科学技術振興機構 人財部 科学技術イノベーション人材育成室 室長													
【講師】 近藤 昭彦 株式会社バックス・バイオイノベーション 代表取締役社長 兼 CEO 堤 孝志 スタートアップ・ブレイン株式会社 代表取締役													
※グループ討議担当講師 小西 由樹子 東京女子大学 現代教養学部 経済経営学科 准教授 福井 達雄 株式会社 SD Global AgroTec Japan 顧問 古林 和典 株式会社DG TAKANO 事業開発担当 松橋 俊彦 Innovise 代表	11/26 (水)	JST 東京本部 別館2F 会議室A	受 付	主 権 者 開 講 挨 拶	趣 旨 説 明 ・ 注 意 事 項	受 講 者 ・ 自 己 紹 介 な ど	昼食休憩						
					【講義①】 研究者から見た ベンチャー創出のポイント 神戸大学 近藤 昭彦	【講義②】 ビジネスモデル構築の基礎 (仮説の構築) スタートアップ・ブレイン 堤 孝志		【ワーク】 価値顧客シートの作成 堤 孝志 (小西・福井・古林 ・松橋)	【グループ討議】 価値顧客シートを用いて ビジネスモデルの議論 (小西・福井・古林・松橋)	【講義③】 ビジネスモデル構築の基礎 (仮説の検証) スタートアップ・ブレイン 堤 孝志	振り返り シート 記入・ 解散		
					遺伝子設計を含むゲノム編集・ゲノム合成・バイオフィマウンドリ等の研究に従事しながら、大学発バイオベンチャーを創出し、研究成果の事業化にも積極的に取り組んできた研究者の視点から、ベンチャー創出に必要なプロセスなどを学ぶ。	良い研究成果や技術であっても、顧客ニーズとのギャップに気付かなければ市場を広げられないことがある。その悲劇を避けるために、仮説検証を繰り返しながら効率的に事業を立ち上げていく手法と、午後からのワークで作成する価値顧客シートについて解説する。		「価値顧客シート」の作成を通じて、ビジネスモデルの構築に欠かせない仮説を明確化し、社会実装を目指すために検討すべきポイントについて深く掘り下げることを学び、それぞれが社会実装を目指す研究成果（技術シーズ）から、講義講師やグループ討議講師のアドバイスを受けながら価値顧客シートを完成させる。	ワークで作成した「価値顧客シート」をもとに、他との差別化要素や提供価値についてグループ内で発表し、事業化にあたり想定している製品やサービスの内容について意見交換を行う。意見交換により、社会ニーズマッチできるようにコンセプトを明確化し、ビジネスモデルのブラッシュアップを図る。	「価値顧客シート」から明確化した仮説を、検証へと進める手法について解説する。顧客開発による需要検証のあり方を学び、ビジネスモデル構築に繋げる。			

[illegible]

